

## 別記様式

## 会 議 録

会議の名称	令和7年度 第9回 大平地域会議
開催日時	令和8年3月19日(木) 午後6時30分 開会 午後8時43分 閉会
開催場所	大平総合支所新館 第1.2会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 (1) 大平体育館・大平公民館の今後の利用について〔情報提供〕(大平地域づくり推進課) (2) 令和9年度実施分 地域予算提案事業について 4 その他 5 閉会
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	1 開会
会長	2 会長あいさつ
会長	3 議事
大平地域づくり推進課 (担当課)	(1) 大平体育館・大平公民館の今後の利用について〔情報提供〕 (大平地域づくり推進課) 〔大平地域づくり推進課から資料に基づき説明〕 質疑応答
委員A	・大平公民館に剥落防護ネットを設置するということだが、その際にトイレの修繕を一緒に行うことは可能か。
担当課	・天井の剥落防護ネット設置の工事になるので、施設の修繕を追加するというようなことはできない。
委員B	・大平総合支所の複合化完了までは継続使用していくとのことだが、いつ頃、どのような施設になるのか。大平文化会館は閉館になるのか。
担当課	・市全体の複合化の順番としては、都賀→藤岡→大平→西方の順となっている。

委員C	<p>都賀の複合化施設については、基本設計から完成まで6年ほどかかった。次の藤岡についても同じように6年ほどかかるのではと思っている。大平については、建設場所についてはおおよそ決まっている。計画上では令和16年完成予定となっている。複合化施設内に、大ホールは設置する予定はある。</p>
担当課	<ul style="list-style-type: none"> <li>大平公民館について、剥落防護ネット設置することで、今後も継続して使用できるということで大変良かったと思っている。資料にある、煙突は何に使用していたものか。</li> </ul>
委員D	<ul style="list-style-type: none"> <li>以前は、ボイラーで館内の暖房をしていたため。その排気のための煙突になる。現在は使用していない。</li> </ul>
委員E	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館が使用できなくなり、定期的に利用していた団体は、自分たちで代替施設を探すなど、苦労した。その経験もあり、今後体育館が改築されるのなら、今までの規模の倉庫スペースもある体育館を希望したいと思っていた。改築は難しいということだが、今後、体育施設についても早くいい計画ができることを期待したいと思う。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>大平公民館から話しはずれるが、ゆうゆうプラザを使用する機会が多い。現在、ゆうゆうプラザはスピーカー設備が使用できないので、新しい施設を作る場合には、音響の面でも設備の整った施設が欲しいと思っている。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館は今後も継続使用ができるとのこと。我々利用者にとってはよかった。だが、体育館利用者にとっては、不便は続いてしまう。市全体の計画、財政面など難しいとは思うが、利用者にとって、使いやすい施設を望んでいる、ということをもっと市へ伝えていきたいと思う。</li> </ul>
	<p>《大平地域づくり推進課担当退席》</p>
事務局	<p>(2)令和9年度実施分 地域予算提案事業について</p>
事務局	<p>[事務局より本日の検討内容等に資料に基づき説明]</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料1「地域コミュニティ活性化事業」、資料2「地域の魅力発信事業」の事業概要書、予算見積書の案を今回の資料として用意した。最終的に市長への提出する様式と同じものになる。これまでの地域会議での検討内容を反映した資料となっている。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回までは、2つのグループに分かれて検討していただいていたが、今回は地域会議委員全員で検討していただきたく。ご自身のグループが担当していない事業についてもご意見あると思うのでお聞かせいただきたいと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の予算の仕組み上、一度事業概要書、予算見積書を提出してしまうと、後になって必要経費を追加になっても予算化することは難しい。十分に検討し、必要な内容を盛り込みたいと思っている。</li> </ul>
事務局	<p><b>資料1「地域コミュニティ活性化事業」</b></p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>この事業については、以前からお伝えしている通り、地域会議委員の皆さんを中心とした実行委員会を組織して、企画運営していく事業。今後、実行委員会の運営に向けても準備を進めていきたいと思っている。</li> </ul>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災イベントとして、避難所訓練や、防災士について、内容やお呼びする方の希望をお聞かせいただきたい。</li> </ul> <p><b>資料2「地域の魅力発信事業」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先日ミウラ折り事業部のある印刷業者と打合せを行った。当日は、都合が付き、大平わいわいテラスから藤倉会長、青木理恵委員にも同席いただいた。世間遺産への思いやマップに盛り込みたい内容について思いを伝えた。Web上のページ作成についても業者から聞き取りを始めたところである。地図については、印刷業者が大平地域全域の地図を用意し、その地図に世間遺産がある場所をこちらで記して行く流れになるとの話。</li> <li>・本日は、マップの作成と並行して行おうとしている、「まち歩きイベント」について、いつ頃、何回ほど、対象などについて、委員の皆さんのご意見を伺い、予算見積書に反映させていきたいと思っている。</li> </ul> <p><b>資料2「地域の魅力発信事業」について</b></p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先日ミウラ折り事業部の印刷業者の方と打合せを行い、ミウラ折りは丈夫で、さっと開けるという良さを改めて実感したところ。「まち歩きイベント」について、なにか考えなどありますか。</li> </ul>
委員F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・37個の世間遺産を認定している。そのすべてを一日で、歩きで巡るのは不可能なこと。東、西、南と3つに分けても難しいのでは。先日の地域会議の中で、バスで巡るのも、イベントとして楽しんでもらえるのではないかというアイデアが出た。世間遺産マップを作成し、継続事業として、世間遺産まち歩きイベントを開催できたらいいと思う。</li> </ul>
委員G 事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの借上げはどれほどかかるのか。</li> <li>・バスを使ったイベントを行うということになれば、参考見積をバス業者からとって、予算に計上できるようにしていきたい。継続事業にするということも今後の方向性の一つ。</li> </ul>
委員H	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「世間遺産を歩いてみた」というような動画を作成し、YoutubeやTikTokにアップロードするのもいいのでは。興味のある多くの人に見てもらえる。</li> </ul>
委員I	<ul style="list-style-type: none"> <li>・YoutubeやTikTokなどといった不特定多数の人でなく、地元大平地域の人に知らせることのほうが最優先だと思うが。</li> </ul>
委員F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ターゲットを意識することは大切。まず、大平地域の人に、自分たちが生活する地域の魅力や宝を知ってもらいたい。</li> </ul>
委員I	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元以外の方は、その世間遺産が、地元の人に大切にされている、愛着を持たれているという点に魅力を感じるのだと思う。</li> </ul>
委員F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世間遺産の中でも、駄菓子屋や、地元の公園など、地域の人にとって魅力的なもの、松本暢や田村律之助など、多くの人にとって魅力的なものがあると思う。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一度、地域の人を対象にしたバスツアーを行い、その様子を動画にしてみるのもいいのではないかと思う。</li> </ul>
委員F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは、大平地域の人にとって喜ばれるバスツアーを行いたい。</li> </ul>

委員 J	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイデアの一つとして、まち歩きの中で、スタンプラリーを行なうことができたら楽しめると思う。</li> </ul>
委員 I	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まち歩きイベントを開催する際には、イベント保険の加入も必要な経費となると思う。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間も限られますので、資料 1 に進みたいと思います。</li> </ul>
会長	<p><b>資料 1「地域コミュニティ活性化事業」について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 1「地域コミュニティ活性化事業」について、話し合いを引っ張って来た副会長、ご意見ありますか。</li> </ul>
副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの経過をお伝えすると、会場については、初回となる令和 9 年度は大平中を想定している。時期は、体育館の中、外で開催することを考えると秋が妥当という意見が多い。</li> <li>・防災士については、この地域のことを把握してくれている防災士がいいのでは、との意見。</li> <li>・消防や自衛隊にも協力してもらい、消防が持っている VR 車を呼べるといい。</li> <li>・メインターゲットは家族連れだが、地域の高齢の方にも避難所体験してもらうことは貴重なので、多くの方を呼べるイベントにしたい。</li> <li>・段ボールベットやプライバシーテント、簡易トイレなど、必要なもの、備蓄として足りていないものを用意したい。災害の啓発品として、災害食や、災害時に役に立つグッズをコンパクトにまとめたものを配布するのがいいのでは、と話し合った。</li> <li>・当日は、炊き出しをふるまったり、災害食の実食を行えるといい、と話し合った。</li> <li>・大平地域で防災をメインに据えたイベントは初めてになると思うので、チラシを全戸配布するなど、周知を徹底出来ればいいと思っている。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先日開催された、うずま防災フェスにも行ってみた。段ボールベットは、一度組み立てたことがあるとないでは、実際に災害が起こり組み立てる必要が出たときに大きな差になるはず。ぜひ防災イベントでも行いたいと思う。</li> <li>・避難所体験で必要とされる(段ボールベット、プライバシーテント、簡易トイレ、)ものはきちんと予算計上したい。</li> </ul>
会長	<p>本日出た意見について、事務局で取りまとめを行い事業概要書、予算見積書へ反映させる作業などを進めてもらいたいと思う。以上で本日の議事は終了とします。</p>
事務局	<p>4 その他</p> <p>(1) 次年度の大平地域会議 開催予定日について</p> <p>[事務局より説明]</p>

委員 F	<p>(2) 大平地域会議だよりについて 〔事務局より説明〕</p> <p>(3) 第 41 回おおひら桜まつりについて 〔事務局より説明〕</p> <p>(4) イベント「はるこい」について 〔事務局より説明〕</p> <p>(5) 次回 大平地域会議 令和 8 年 4 月 30 日(木)午後 6 時 30 分から 大平総合支所新館 2 階第 1.2 会議室</p> <p><b>【認定まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」よりお知らせ】</b></p> <p>(1) 大平世間遺産パネル展 開催について 〔「大平わいわいテラス」より推薦委員から説明〕</p> <p>(2) SAKURA フェス 2026in かかしの里について 〔「大平わいわいテラス」より推薦委員から説明〕</p> <p>5 閉会</p>
------	--

別紙1 出席者、欠席者、事務局職員、その他出席者等

<委員> 出席 14 名 / 定員 15 名

出席	職	氏名	出席	職	氏名
○	会長	藤倉 竜広	○	副会長	三井 健
○	委員	青木 晴美	○	委員	青木 理恵
○	委員	植原 瑞恵	○	委員	川井 正枝
○	委員	川田 健太郎		委員	毛塚 高章
○	委員	小堀 和子	○	委員	清水 泰子
○	委員	田村 誠志	○	委員	津布楽 俊夫
○	委員	富田 昌敏	○	委員	仲三河 マコト
○	委員	柳田 和子			

<事務局>

出席	職	氏名
○	大平地域まちづくりセンター 所長 (大平地域づくり推進課 課長)	渡辺 由夫
○	大平地域まちづくりセンター (大平地域づくり推進課 副主幹)	牧島 聡
○	大平地域まちづくりセンター (大平地域づくり推進課 主査)	山口 友香
○	大平地域まちづくりセンター (大平地域づくり推進課 主事)	柴田 大輝

<その他出席者等>

氏名	備考
町田 和巳	大平地域づくり推進課 公民館係 副主幹